

日本泌尿器科学会

第 196 回 熊本地方会プログラム

日時：平成 30 年 9 月 22 日(土)

時間：15 時 00 分～17 時 35 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 2F「平安」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

TEL:096-354-2111

<補足>

- ◇口演時間は 1 題につき 7 分、討論時間は 3 分です。
- ◇形式は Windows Power Point に限定させていただきます。
- ◇データは USB メモリに保存し、受付にご提出下さい。
- ◇PC を持参される場合は、専用コード、出力端子用アダプタもご準備下さい。
- ◇会員証をご持参下さい。
- ◇(研修医を除く)非会員の先生は、参加費 3,000 円を頂きます。

◆地方会終了後、同会場にて『第 2 回 熊本泌尿器がん免疫治療講演会』を開催致します。

◆ セッション 1 (15 時 00 分～16 時 10 分)

座長:岩下 仁
(水俣市立総合医療センター)

1. 神経内分泌腫瘍(NET:neuroendocrine tumor)と診断された 2 例
元島 崇信、林 英孝、福島 結美、田上 憲一郎、
神波 大己 (熊本大学医学部附属病院)
2. 当院で経験した膀胱原発 Inflammatory myofibroblastic tumor (IMT) の 2 例
石山 亮、穴見 俊樹、占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸、渡邊 紳一郎、
副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久 (済生会熊本病院)
榊田 裕士 (榊田泌尿器科外科医院)
3. 尿管結石に対しての対外衝撃波結石破碎術により腸管穿孔生じた 1 例
谷川 史城、松永 欣也、狩野 武洋、浅山 縁、井 秀隆、
鍋倉 康文、野尻 明弘 (熊本泌尿器科病院)
崎山 仁、高橋 渡 (健軍熊本泌尿器科)
水元 孝郎、宮成 信友 (熊本医療センター 外科)
4. 小児の膀胱に発生した inflammatory myofibroblastic tumor の 1 例
高野 雄一、山本 泰弘、稲留 彰人 (熊本赤十字病院)
甲斐 信幸、平山 英雄 (ひらやまクリニック)
右田 昌宏 (熊本赤十字病院 小児科)
今屋 雅之 (熊本大学医学部附属病院 小児科)
5. ブラキセラピー後に発生した膀胱平滑筋肉腫の 1 例
竹野 雅子、西澤 秀和、鮫島 智洋、銘苺 晋吾、二口 芳樹、
前田 喜寛、陣内 良映、菊川 浩明 (熊本医療センター)
狩野 武洋 (熊本泌尿器科病院)
6. シートベルト外傷による腎完全断裂
鮫島 智洋、西澤 秀和、銘苺 晋吾、二口 芳樹、前田 喜寛、
陣内 良映、菊川 浩明 (熊本医療センター)

7. 当院における顕微鏡下精索静脈瘤低位結紮術の初期治療成績

川野 尚、木谷 公亮、後藤 新吾（川野病院）

池田 稔（池田クリニック）

高橋 渡（健軍熊本泌尿器科）

坂田 鼎三（朝日野総合病院）

菊川 浩明（熊本医療センター）

COFFEE BREAK (16:10~16:25)

◆ セッション2（16時25分~17時35分）

座長:菊川 浩明

(国立病院機構 熊本医療センター)

8. 腎癌肺転移を疑い VATs を行った1例

村上 道洋、富永 成一郎、宮本 豊（熊本労災病院）

9. 陰茎絞扼症の1例

岡 保伸、堤 茂高、矢野 大輔、川上 茂生（熊本総合病院）

原 千瑛（熊本大学医学部附属病院）

本多 次朗（本多胃腸科内科医院）

10. ALA-PDD 補助下 TUR-BT の経験

福井 秀幸、穴見 俊樹、石山 亮、占部 裕巳、三上 洋、渡邊 紳一郎、

町田 二郎、白井 純宏、副島 一晃、副島 秀久（済生会熊本病院）

榑田 裕士（榑田泌尿器科外科医院）

11. 腹腔鏡下尿膜管摘除術を施行した1例

中神 正巳、清崎 寛（西日本病院）

中村 圭輔、桑原 朋広（熊本市市民病院）

高橋 渡（健軍熊本泌尿器科）

12. 当院における梅毒の診療状況について

甲斐 信幸、福山 一隆、上領 頼之（ひらやまクリニック）

津崎 祥一郎、石松 隆志、平山 英雄（平山泌尿器科医院）

里地 葉（佐賀大学医学部附属病院）

13. 外傷性膀胱破裂を生じた前立腺癌の1例

浮池 昌二郎、山中 広太郎 脊川 卓也（天草地域医療センター）

松永 欣也（熊本泌尿器科病院）

高橋 渡（健軍熊本泌尿器科）

14. 間質性膀胱炎の臨床的検討

酒本 貞昭、松原 孝典、高橋 美香（中村病院）

武井 実根雄（原三信病院）

南里 正晴（南里泌尿器科医院）

《第2回 熊本泌尿器がん免疫治療講演会》（17時45分～）

《特別講演》（18時00分～19時00分）

座長：熊本大学大学院生命科学研究 泌尿器科学分野
教授 神波 大己 先生

演者：岩手医科大学 泌尿器科学講座
教授 小原 航 先生

『Era of Immuno-Oncology ～転移性腎細胞がんに対する薬物療法～』

《情報交換会》（19時15分～）

2F「アンダンテ」

◆地方会参加単位登録手順

参加受付～参加単位登録までの流れ

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に記名する。
- 3) 参加単位登録受付にて「会員カード」を呈示し、会員カードのQRコードをハンディターミナルで読み取ってもらう。
※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない先生方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ(<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>)より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み頂き、作製頂きますようお願い申し上げます。

【注意】

参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで（約3カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問（単位登録に関する質問も含む）は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。（TEL:03-3814-7921）